



🌀 明日から夏休み！～この莫大な時間をどう使う？～

明日から44日、約6週間の夏休みに入ります。

各教科から課題も出ていますし、学校の夏季講座や塾の夏期講習を受講する人もいると思います。部活動や名東祭準備のためのクラス出校、高大連携講座やオープンキャンパスなどさまざまな予定もあるでしょう。多忙な生活を送る人も少なくないでしょうが、それでも学期中に比べれば多くの自由な時間があるはずです。

これらの時間も意識していなければ、暑さに流されてなんとなく過ぎて行ってしまいます。ボーっとスマホを眺めていたら一日が終わってしまった……なんて生活は、ちょっともったいないですよ。

1学期をふり返って「夏休みに挽回しよう！」と考えている人もいるでしょう。まずは各教科から出されている課題にしっかり取り組んでください。1学期の学習内容が集約されていますので、復習には最適だと思います。また、2学期のはじめには「実力考査」が行われます。そのテスト対策まで意識して課題に取り組んでください。

しかし、今年はここまで新しい環境の中で走り続けてきて、疲労がたまっている人も少なくないのではと思います。一度きちんとリセットをして、リフレッシュをすることも大切です。



🌀 『進路レポート』（夏休みの課題について）

夏休み中に開催される高大連携イベントやオープンキャンパス、大学説明会など、いずれか（最低）1つに参加し、所定の用紙にまとめて提出をしてもらいます。2学期始業式の9月2日(月)に担任の先生へ提出です。

各種イベントへの申し込み期間を考慮して、5月下旬から呼び掛けてきました。看護や幼稚園のインターンシップに申し込んでいる人もいます。名市大の「丸ごと研究室体験」にも多くの人が申し込んでくれましたが、他校からの応募も多く、ほとんどの1年生の人たちが抽選に漏れてしまい、大変申し訳なく思っています。オープンキャンパスの情報も『進路だより』や教室掲示のチラシなどで案内してきましたので、すでに申し込みをした人も多いでしょう。オンライン型の講座案内はTeamsで流していますので、そちらに参加するのもよいでしょう。（東大や京大のものもありますが、臆する必要は全くありませんよ。）

この課題の目的は、「自分の進路についてしっかりと考えること」としています。進路研究の第一歩として、まずは「大学を知る」ことです。大学とはどんなところか、大学ではどんなことをするのか、……を知る中から、自分の興味・関心はどんなところにあるのだろうか……などを探ってもらいたいと思います。

進路の話となると、つい「将来どんな職業に就きたいか？」から考え始めて、「そのためにはどの大学のどの学部に進学したらよいか？」とつなげてしまいます。そのこと自体は間違っ

てはませんが、知識や経験が少ないと狭い領域での限定的な選択になってしまいます。新たな仕事生まれ、古い仕事が淘汰されるAIの時代です。もっと広く大きく構える必要があります。

まだみなさんは、自身の価値観を確立できていません。自分の価値観を築き上げるには、いろいろな物事に触れ、自分の考えを持つといった経験を増やすことが大切です。少しでも興味を持った事柄について、本を読んだりインターネットで調べたりして、できるだけ多くの情報を集める。体験できるものであれば、積極的に参加してみる。能動的に行動することが求められます。

また、社会の姿についてもあまりよく知りません。自分と社会とのかかわりの接点は、いろいろなどころにあるはず。さまざまな視点から見つめ、自身の活躍の場を探してみてください。



未来をつくる人になる

🌀 考えるヒント……

自分の興味・関心は大学のどんな学問とつながっているのか、実際の世の中とどのようにつながっているのかを知りたい人は、『夢ナビ』というサイト（右QRコード）を利用してはどうでしょうか。大学の先生による講義動画や文章でまとめられたミニ講義から、興味・関心につながる学問や、その学問を学ぶ大学との出会いをサポートしてくれます。

（『進路レポート』の題材にすることも可です。）



まだ自分の未来が見えないとか、自分にふさわしい学問が分からないという人は、6月20日(木)の進路説明会でも紹介した河合塾の『みらいぶっく』というサイト（左QRコード）を利用してみるのもいいでしょう。自分の「関心」や興味のある「学問名」「仕事」などから関連する大学の公式ホームページを紹介してくれますよ。

🌀 キャリア・ナビゲーター（CN）の小野瀬さんにも相談してみよう！

名古屋市立高校には、キャリア教育の一環としてキャリアコンサルタント（国家資格）のキャリア・ナビゲーターが常駐しています。文系・理系に悩んでいるみなさん、本校CNの小野瀬 竜也さんに相談してヒントをもらってみませんか？

進路室に常駐されています。進路室で予約してください。



◇◇◇ 進路イベントに参加しよう ◇◇◇

夏休みは、勉強するとともに、情報収集する良い機会です。進路室前の掲示板にも、国公立大学のオープンキャンパス情報を中心に数多くのチラシを貼りました。ぜひ大学に足を運んで、具体的な進路について考えてほしいと思います。さらに、以下の進路イベントも開催されますので利用してください。これらに参加して『進路レポート』（夏休みの課題）に取り組んでもかまいません。

①「ユニフェス Online 2024」（主催：河合塾）

高1～3・高卒生・保護者を対象に、全国の127大学が集結してオンライン説明会を開催！河合塾による受験対策セミナーや講演会も無料で配信！

日程：2024年7月20日(土)・21日(日)

実施形態：オンライン

参加方法：事前予約制（参加費無料。会員登録が必要です。）

参加大学：東京大、京都大、大阪大、名古屋大、名古屋工業大など

早稲田大、慶応大、明治大、南山大、名城大、同志社大、立命館大など

②「主要大学説明会 2024」（主催：大学情報センター）

日本をリードするトップレベルの大学が集結！大学の教育内容や入試についての説明を行います。各大学の相談コーナーで質問ができます。

日程：2024年7月21日(日) 10:00～16:00

会場：名古屋国際会議場

参加方法：参加申込制（入場無料） ※参加大学等の詳細はHPで確認を

③「夏の大学フェア 2024」（主催・駿台教育研究所）

全国の大学（関東・関西が中心）のWEBオープンキャンパスサイトを紹介！駿台予備校による入試情報講演会や駿台OB・OG現役大学生からの受験アドバイスも無料で配信！

日程：2024年7月1日(月)～9月30日(月)

実施形態：オンライン

参加方法：申し込み不要（参加費無料）

参加大学：千葉大、東京大、神戸大、慶応大、青山学院大、立教大、同志社大

Information

◆実力考査

2学期始業式の9月2日(月)より、下記の日程で行われます。日頃からみなさんと接している名東高校の先生たちが作成するテストなので、これまでの学習の成果をふり返るのに最適です。学年の順位も算出しますので、自分の立ち位置を確認することができます。大学入試結果との相関が強いことも、進路説明会で示した通りです。

各教科「夏休みの課題」が出されていますが、ただ提出するだけ、ノルマをこなすだけの取り組みではなく、この実力考査をターゲットにした学習活動にしてほしいと思います。

【時間割】

1日目(9月2日(月))

10:00(放送)～10:50 [チャム] 歴史総合

11:05(放送)～11:55 [チャム] 公共

2日目(9月3日(火))

8:50 [チャム]～10:30(放送) 国語

10:45(放送)～11:55 [チャム] 数学①

12:35 [チャム]～13:45(放送) 数学②

14:00(放送)～15:40 [チャム] 英語(リスニングあり)

3日目(9月4日(水))

8:50 [チャム]～9:40(放送) 物理基礎

9:55 [チャム]～10:45(放送) (普)生物基礎 (英)授業

【注意事項】(詳細は、教室掲示を確認)

- ◆考査時間内の水分補給については、定期考査と同様に50分の考査では認めません。50分を超える考査では、開始前に考査監督に水筒またはペットボトルを見せて許可を得てください。許可された場合は、机の横下に置き、考査時間内に水分補給することを認めます。

先輩からのメッセージ～『合格体験記2024』より～

- 高校に入る前から法律について学びたいと思っていたため、法学部ということだけ決めて1年生の頃は勉強していた。2年生の夏頃に、目指すなら高みをとって、名古屋大学を志望した。志望校を迷っている人は、なるべくなら上を目指した方がよいと思います。下げることはいつでもできますが、勉強をしっかりと始めてから志望校のレベルを上げることは誰にでもできることではありません。
(名古屋大学法学部に合格した生徒)
- (志望の)大学は高1から同じで、学科は共テ後に最終決定。高1の頃はなんとなく目指していたが、名大祭に行ったり、研究室を調べたりして本格的に目指すようになった。
(名古屋大学工学部に合格した生徒)
- 中学生の頃から心理学を学びたいと思っていたので、初めの頃から心理学を学べる国公立大学を探していました。名市大の存在を知り、そこから名市大の体験授業や説明会などに行き、高1の最後の頃には名市大を受けると決めていました。名市大の体験授業、説明会にほぼ全部行っていたことも、志望理由書を書くのに役立ちました。
(名古屋市立大学人文社会学部心理教育学科に合格した生徒)